



大阪部会(第 58 回)

日 時: 2018 年 4 月 28 日(土) 18:00~20:15

場 所: 同志社大学大阪サテライトキャンパス

【内容要旨】 第 58 回の大阪部会の出席者は 18 名。

(1)最初に、野間(同志社大学)から、最近の経済教育ネットワークの活動について、各部会の動向や、3月に京都学園大学で開かれた年次大会の様子を報告した。また、2018年度「夏の経済教室」の日程、場所、プログラムがほぼ決まったこと、大阪では8月6,7日に開催されること、などが確認された。

その他、以下の実践報告の合間に、鈴木深氏(東京証券取引所)から学校向け、先生向けの各種サービスの紹介があり、野間からは『経済セミナー』2018年4・5月号の大竹・小巻対談「知れば得する経済学」において、経済教育ネットワークが取り上げられていることを知らせた。

(2)阿部哲久氏(広島大学付属中・高等学校)から、「分業と交換の視点を取り入れた中学校公民的分野の授業開発」と題する実践報告があった。夏の経済教室で予定されているプログラムである。内容的には前回の大阪部会で報告されたものをブラッシュアップしたものと言え、ゼロサムの考え方(誰かが得をすると誰かが損をする)をしがちな生徒に対して、数値例を使いながら、「分業と交換の利益」(両者ともに得をする)を理解させようとしている。部会出席者からは、このような正論が通じる世界と、通じない世界とがあることを、どう生徒に理解させるかなどをめぐって議論があった。

(3)中山義基氏(京都府立園部高等学校・附属中学校)から、「働くことの意味ー「働き方改革」を考える」と題する授業提案があった。これも夏の経済教室で実践報告が予定されており、アドバイザーとして加藤一誠氏(慶應大学)も今回の大阪部会に同席した。少子高齢化による労働力人口の減少に対して、女性労働力の活用はある程度進んできたことを確認し、高齢者雇用を中心に現状・課題・政策を考えさせる授業となっている。参加者からは、中学生が高齢者雇用に関心をもつかという意見や、AIによる置き換えの方が興味深いのでは、などの意見が出された。

(4)河原和之氏(立命館大学等)から「プラザ合意とバブル」と題する授業提案があった。岡本勉『1985年の無条件降伏』などを参考に、バブル前後の出来事と現代とのつながりを意識させることを目指したものである。直接生徒に教えるには難しい内容も含んでいるが、序盤、中盤、終盤に配されたクイズ、資料の読み取り、当時の状況の理解などを通して、現代とのつながりを深く理解させる構成となっている。

(5)大塚雅之氏(三国ヶ丘高校)より、学校設定科目CS(Creative Solutions)Iでの探求学習が紹介された。身近にある社会課題(子どもの貧困、ひきこもり、過疎、シャッター街)を取り上げ、生徒自らが調べ、現場に出かけ、問いかけ、考え、解決策を議論し提案する授業構成となっている。火曜日7限というクラブ活動の時間帯に開かれ、自主的に参加した生徒による特別授業であるため、通常授業とは区別されるかもしれないが、新指導要領での新科目「公共」で期待されている授業展開を先



取りするものとなっている。

(6) つづいて、山本雅康氏（奈良学園中学高校）より、「財政教育プログラム」（全附連（国立大学附属学校の連合体）と財務省とのタイアップによる財政教育授業）での授業例が報告された。当初国立大学附属の小中高から始められたこのプログラムも、公立学校・私立学校へと門戸が広げられてきており、山本氏の学校でも参加することになった。すでに大阪教育大附属平野小学校（当部会でも安野雄一氏が報告）や附属高等学校では、このプログラムによって、タブレット等 I C T 機器を活用した授業が実施されており、大学教員も含め経済教育ネットワークでも協力できることがあると思われる。

(7) 奥田修一郎氏（大阪狭山市立南中学校）からは、小学校社会科と中学校社会科との連携について、現状分析と改善提案があった。次期指導要領では、小、中、高、大を通じ、一貫して知識・技能、思考・判断・表現、等を身に付けることが求められている。たとえば小学校 3 年生の「(2) 地域にみられる生産の販売の仕事」では、地理的な見方・考え方や、歴史的な見方・考え方が、すでにこの段階で求められ、それに応えるような授業提案も現れている。小学校段階で中学校公民の授業でも通用する内容があるにも関わらず、中学校では意識も活用もされていない。今後、中学校において「主体的・対話的で深い学び」を行うためには、小中カリキュラムの連携を強め、小学校での学習経験を活かすことが有効ではないか、との意見が述べられた。

（文責 野間敏克）

次回開催予定： 2018 年 6 月 30 日（土）、時間は 18:00～20:00、場所は未定。